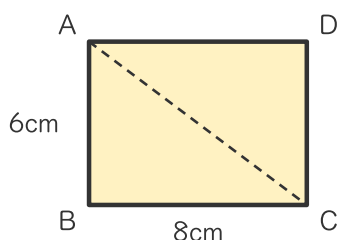


- ① 長方形ABCDに対角線ACをひきました。□にあてはまる記号や数を書きましょう。



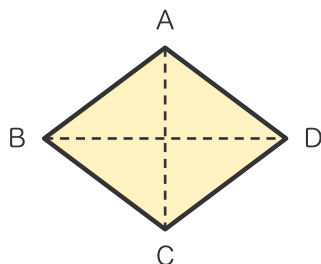
三角形ABCと合同な三角形は、三角形 CDA

辺CDの長さは 6 cm

辺ADの長さは 8 cm

ACが10cmのとき、三角形ABCのまわりは 24 cm

- ② ひし形ABCDに2本の対角線をひきました。対角線の交わる点をEとします。

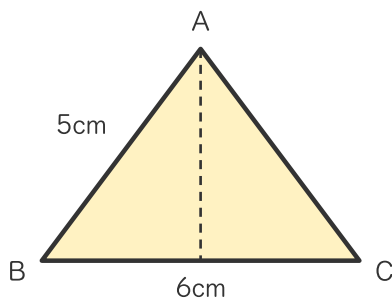


三角形ABEと合同な三角形は、ほかに 3 つある

角AEBの大きさは 90 °

BDが8cm、ACが6cmのとき、BEは 4 cm

- ③ 二等辺三角形ABCを、頂点Aから辺BCに垂直な直線ADで2つに分けました。



三角形ABDと三角形ACDは 合同 である

BDの長さは 3 cm

角ADBの大きさは 90 °

おうちの方へ

- 合同な図形では、対応する辺の長さ・角の大きさが等しいことを使うと、はからなくても長さや角がわかります。
- ②：ひし形の対角線は垂直に交わり、たがいに真ん中で交わります。
- ③：二等辺三角形は、合同な2つの直角三角形に分けられます。